

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせながら作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

※事務局記入欄

【様式2】

No. D-48

部門名： 校内研修プログラム開発・実践部門 **エントリー名：** 福岡県立嘉穂特別支援学校 行徳 康栄
 平成30年度第1回副校長・教頭等研修

活動名： 学校防災への組織的取組 ～学校防災委員会の機能化を通して～

解決すべき課題：
 全国的に自然災害が頻発し、本県でも毎年のように水害等が発生しているが、本校職員の防災への危機意識は十分ではない。全職員が「児童生徒の生命より重いものは無い」ことを改めて自覚するとともに、学校安全の現状や学校事故対応の指針を共通理解し、学校の安全管理について組織的な取組を推進する必要がある。

目標・方針：
 学校防災委員会を組織し、自校の課題を明確にした上で、学校危機管理マニュアルの見直しや非常時備蓄品の充実等について検討し、学校防災の課題に迅速にかつ継続的に取り組む。

活動内容：

- 1 学校防災委員会の組織化と効果的・効率的な運営
 - ・平成30年度10月～2月に5回実施
- 2 危機管理マニュアルの改善
 - ・大雨時の対応策の策定
 - ・大雪時の登校（休校の判断）、地震時の通学バスの運行
 - ・熱中症予防の強化 等
- 3 下校困難時の児童生徒の保護者引き渡し対応
- 4 災害等非常時備蓄品の充実
 - ・備蓄品購入についてPTAへの協力要請
 - ・児童生徒の実態に応じた備蓄食の検討



第1回学校防災委員会の様子
 (平成30年度は計5回開催)

活動の成果：

- 防災に対する職員の意識が高まり、職員がそれぞれの持ち場で防災対応策を実践に移している。
- ・大雨時の危機管理マニュアルの整備【資料2】、大雪時の校区各地の早朝の降雪状況連絡体制の整備
- ・小冊子「災害等非常時の対応について」の保護者への配付【資料3】
- ・下校困難時の保護者代理人への児童生徒の引き渡しカードの運用【資料4】
- ・希望者については、常用薬の預かりの実施【資料5】
- ・熱中症計の設置（体育館・ホール等、計5箇所）
- ・災害給食体験日（非常時用備蓄食を実際に食べる体験）の設定
- ・備蓄品の購入
- ・市の指定避難所の開設・運営について、市の担当者との詳細な打合せの実施

アピールポイント（アイデアや工夫）：

- ・懸案事項（整備目標）を常に明示（見える化）【資料1】し、実施期限を決めたことで、見通しをもって効果的・効率的に検討し、スピーディに実践することができた。
- ・運営委員会等の会議後に学校防災委員会を設定することで、会議日を増やさずに委員会を開催できた。
- ・学校防災委員会立上げの初年度は教頭がチーフを務め、2年目は生徒指導課長をチーフとして組織することで、人材育成を図っている。
- ・福岡県公立高等学校副校長・教頭協会特別支援学校調査研究と連携し、他校の資料を参考にしたり防災マニュアルのチェックリストを活用したりしながら取り組むことで、取組項目や内容が明確になり、進捗状況を評価しながら効果的・効率的に進めることができた。

《学校防災委員会の開催》

委員：校長、教頭、事務長、教務担当主幹、生徒指導主幹、学部統括主幹、保健主事、各学部グループ主事・主任、養護教諭、栄養教諭

懸案事項 【資料1】

- 自然災害時（大雨含む）の対応について ※通学バス運行の対応
- 緊急時の保護者への児童生徒の引き渡し計画
- 災害時の備蓄品
 - ・品目 ※食形態や食物アレルギー等への対応
 - ・財源及び平等性の担保
 - ・備蓄食品の入替方法 ※災害給食体験日の設定等
 - ・常用薬の預かり（帰宅困難時に備えて）
- 熱中症予防の運動指針の設定 ※暑さ指数〔WBGT〕を参考に

課題を常に意識し見直しをもつために、【懸案事項】を毎回のレジュメに表記しました。

《本校危機管理マニュアルの見直し》 ※水害に関して追加した内容を抜粋 【資料2】

【水害】 ・校舎が浸水するおそれがある場合は、管理棟2階（小：視聴覚室、中：音楽室、重複：プレイルーム）に避難する。

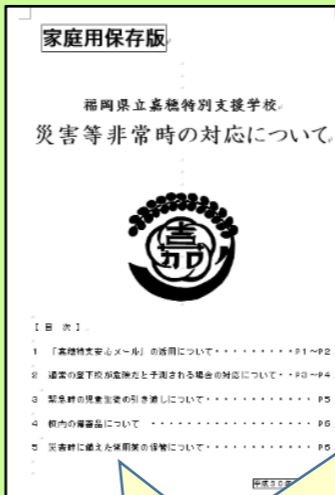
【電源喪失】 ・電源を必要とする医療的ケア対象児童生徒は、保健室に避難する。

注3 水害の場合は緊急放送が流れたら、小学部は事務室前階段で、中学部・重複は教材室前階段を使って2階へ移動する。

※ 避難した学級の職員で可能な者は、車椅子を2階に上げる業務の応援にあたる。

《緊急時にかかる保護者との連携》

災害等非常時の対応について 【資料3】



緊急時の児童生徒の代理引き取りについて【資料4】

緊急時児童生徒代理引き取り人申請書				
申請日	平成	年	月	日
児童生徒氏名	学部	年	組	氏名
保護者氏名				
(ふりがな)				
代理引き取り人 氏名			児童生徒との関係	
記入例1	高橋 太郎	祖父(同居)		
記入例2	山田 花子	祖母(別居)		
記入例3	鈴木 一郎	おば(別居)		
1				
2				
3				
4				

福岡県立嘉穂特別支援学校(平成31年度発行)
緊急時児童生徒引き渡しカード
 代理引き取り人に 学部 年 月 日 を 渡してください。
 保護者氏名 _____
 代理引き取り人 _____

常用薬の預かりについて 【資料5】

災害時与薬委任状				
小・中・大・高	()年	()組	氏名	()
病状(症状)	①	②	③	④
医師機関名	①	病院 科	氏名	②
	②	病院 科	氏名	③

薬名	量(1回分)	頻度	用法	服用時間	服用方法
例) デキサメタゾン錠 200mg	2錠	○	○	朝食・食前(空腹時)	ゼリーに混ぜる。
1.				朝食・食前(空腹時)	
2.				朝食・食前(空腹時)	
3.				朝食・食前(空腹時)	
4.				朝食・食前(空腹時)	
5.				朝食・食前(空腹時)	

希望する家庭のみ預かりを実施

全保護者に配付